

優しく強い子に！



ハットトリック！ 三苦選手！！

16日(土)ベルギー一部でサンジロワーズの三苦選手がホームのセラン戦に後半から出場し、リーグ戦初ゴールを含む3得点の活躍で4-2の逆

転勝利に貢献しました。

前半に退場者を出し、10人と不利な状況で三苦選手が反撃ののろしを上げたのです。後半10分に細かいタッチのドリブルからリーグ戦初ゴールで1点を返します。

同点の同31分にはゴール前でパスを受けて冷静に逆転ゴール。圧巻は3点目でした。得意のドリブルでピッチの半分を独走して勝負を決める得点を挙げたのです。

<http://www.minamih.net/>
21・10・18(月)
南NEWS no 72

3年前の南招待6年生の決勝戦。南八王子vs白百合戦の後半、ハーフライン中央からドリブルで電車道一直線で相手DFを抜き去って決勝点を挙げたリョウタ君を思い出しました。過去に都大会で3度優勝の白百合を破ったのです。

土曜日の文化大G、U-12の試合前に子どもたちに香川真司選手の話をしました。

「香川選手が『ドリブル突破でクロスを入れられる、ドリブルで点を取れる選手がいるチームでないと試合には勝てない』と言っているよ。Wカップ予選の中国戦も伊藤選手が渡り廊下で相手DFをドリブルで抜き去ってクロスを入れたから大迫選手の決勝ゴールが生まれたんだよね。今日の試合はドリブル突破の力とパスアンドムーブの力を発揮しようね。5年生は31日から始まるJA東京都5年生大会ブロック予選を突破するためにもドリブル突破といろいろなパスアンドムーブの力を発揮しようね！」と話したのです。

この日の試合では、5年生のショウマ君のドリブルはいつもよりキレイでした。ステップオーバーターン・V字・Wタッチ・シザース・キンタダンスを駆使して相手選手を何人も抜き去ってシュートを撃っていました。

左足で撃てば入る角度だったのに右足に持ち替えようとしてブロックされていたショウマ君に

「左足のキック力があれば得点できたね」とショウマ君に伝えました。

南の5・6年生全体に言えることですが、課題は

- ①左右の足で強く正確なキックができること
- ②ドリブルで相手を抜き去りクロスを入れる、点を取る力をつけること
- ③いろいろなパス&ムーブができること

16日の公式戦の後、日野八小とのTMでは、コーチングの声がよく聴こえ、渡り廊下でのパス&ムーブが観られました。

自分たちが目指すサッカーの創造をめざして楽しくGAMBA！！

中村元コーチ絶賛！！5年生ユヅキ君のGAMBAノートです。



